

# 交流コーナー

## 企業における危機管理

芦森工業(株) 代表取締役社長 <sup>ホトギ</sup> 文雄氏 (W40)

危機管理というのは、多くの方が著作等を出され、いろいろと検証されていますが、私は大学を卒業後43年間、会社を取り巻く各種危機について経験をさせて頂きました。本日は、その事についてお話をしようと思います。また、それだけでは、面白くないので、東洋紡に入社以来、様々な商品の開発に携わって参りました。この事についてもお話をしようと思います。1967年に名工大の大学院を卒業しまして、東洋紡に入社いたしました。

1. まず始めに特許関係のお話として、私が入社いたしました時には、既にポリエステル訴訟というのが終結を迎えようとしていました。(図1)

### 特許訴訟

- ・ポリエステル訴訟：(勝訴)
  - ホモポリマー(P-TA) VS コポリマー(Iso-TA)
  - DuPont, 東レ, 帝人 VS 東洋紡, GoodYear
  - 染色性など特性・物性の差、結晶形態の違い
- ・TPA(血栓溶解剤)訴訟：(敗訴)
  - 人組織(ティッシュ)プラスミノゲンアクティベーター
  - 米国ジェネテック社 VS 東洋紡(バイオ医薬参入)
  - 日米バイオ特許戦争の第1号
  - 天津バイオ医薬工場・人材の停止 ⇒(現在)受託の製薬工場

図1. ポリエステル訴訟

東洋紡がポリエステルを生産するに当たり、Good Yearから特許を取得し、生産をしていましたが、DuPont 帝人 東レから特許に関して、訴訟を起こされました。最終的には東洋紡が勝訴しましたが、その理由としまして、両社のポリエステルの間には染色性に違いがあるということと、決定的には、結晶の形態が異なるということでした。

2. 次にTPA(血栓溶解剤)の敗訴についてお話を致します。TPAとは(ティッシュ)プラスミノゲンアクティベーターの略で、人間の体の中にある血栓を溶解するたんぱく質ですが、これを



バイオの力で作成するということでした。米国ジュネンテック社と東洋紡の係争になり、日米バイオ特許戦争の第1号として新聞等をにぎわしました。結果として敗訴しましたが、天津バイオ医薬工場の操業停止という、企業経営と人材的に大きな被害を受けました。現在日本の各医薬会社からのバイオ医薬の受託製薬工場として、稼動しております。事業開始に当たり、事前の調査をしておりましたが、特許というのは、なかなか分からないところがあり、このような結果を招きました。

3. 環境関係のお話として、1972年に、東洋紡岩国工場から約500kgのPCBが、徐々に流出していたことが判明しました。(図2)

### PCB環境汚染

- ・ 1972年 東洋紡岩国工場から約500Kg流失
- ・ 漁業補償：総額8億円 (7団体)
- ・ 岩国漁港の魚類の買取：
  - 約500Ton / 2億円
  - 毎日約4Ton / 400万円相当の魚類を買取・処理
- ・ 岩国港専用埠頭のヘドロ浚渫
- ・ 深さ55cm / 約2万m<sup>3</sup> / 90ppm以下
- ・ 熱媒の入替え(KSK-330)

図2. PCB環境汚染



についてですが、2通りあります。ポリマーの吐出ノズルが◎型とC型の2種類あります。(図7)

◎型の方は流体(空気など)を同時に吐出することで中空糸にする方法ですが、C型のノズルについては、バラス効果によってうまくノズルを出たところでポリマーがくっ付き、中空の糸になります。1980年代の販売直後に一部の透析患者の目が赤くなるという発症報告がありました。(図8)

**透析患者に「赤目」被害**

- ・ トリアセート(セルロース)中空糸(東洋紡生産)  
⇒ニプロ社 モジュール化・販売
- ・ 販売直後、病院から一部の患者に「赤目」発症報告
- ・ 生産・販売を中止、原因究明に病院へ協力依頼
- ・ 病院と合同究明チームを作り、広範囲の検討を実施
- ・ 原料に含まれる微量の不純物が特定患者の発症原因
- ・ 原料精製を検討し、臨床テストから再開
- ・ 直接現場に入り、情報を開示し、医者と共同した。
- ・ 後日、米国で同様の現象が発生、原因究明ができず、サポート。

図8. 透析患者の目が赤くなるという発症報告

いったん生産を中止して、原因究明をすべく、病院と合同究明チームを作り、広範囲の検討を実施しました。結果 原料に含まれた微量の不純物が、特定の患者の発症原因ということが分かりました。原料の精製から検討して、臨床テストからやり直しをしました。被害が少なく済んだ例となりました。教訓として、迅速に現場に入って、お医者さんと共同で処理をしたことが早期の解決をもたらしたと思います。PLの問題となりましたが、迅速な解決ができ、その後の事業の拡大に貢献したと思います。後日談ですが、約20年後に米国から同じ現象について相談を受け、原因究明に当たりました。PL問題として、大変に良かったという例です。

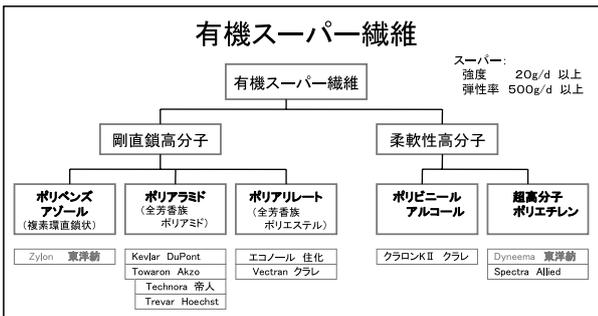


図9. 有機スーパー繊維

6. 次に有機スーパー繊維について、ご説明いたします。(図9)

他社もいろいろな有機スーパー繊維を出されていますが、スーパー繊維というのは、強度が20g/d 弾性率が500g/d以上の繊維を言います。有機スーパー繊維には剛直鎖高分子と柔軟性高分子の二種類があります。東洋紡には、ZylonとDyneemaという両極端の糸があります。製糸方法としては、液晶紡糸法とゲル紡糸法があります。液晶紡糸法では、ポリマーが溶媒に結晶状態で溶けております。これを細い繊維状にすれば強度のある糸になります。Dyneemaは柔軟性高分子の代表であるポリエチレンを超高分子量分子に重合し、次に良溶剤により溶解すると分子の絡みが無くなり、溶剤を少し飛ばしてやるとゲル状となり、その状態で糸を形成して、その後何十倍もの延伸倍率で引っ張ると分子が綺麗に並んでスーパー繊維糸になります。Zylonの分子構造を表示しております。(図10)

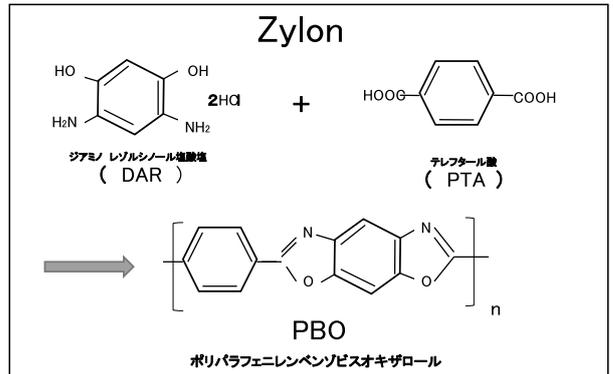


図10. Zylonの分子構造

DARと言われるジアミノレゾルシノール塩酸塩とテレフタル酸(PTA)を重合して、PBO ポリパラフェニレンベンゾビスオキサゾールを作ります。非常に危険なポリリン酸の溶液の中で反応させて作ります。もともとはアメリカの軍が開発しましたが、その後スタンフォード・インスティテュートが特許をとり、ダウケミカルがパテントを買って糸にしようとしたのですが、糸にする技術が無く、東洋紡が糸にする技術開発を引き継ぎました。

Dyneemaというのは、ポリエチレンでありまして、重合度nが、ただ大きいというだけです。(図11)

これはオランダのグロニーレーン大学が開発

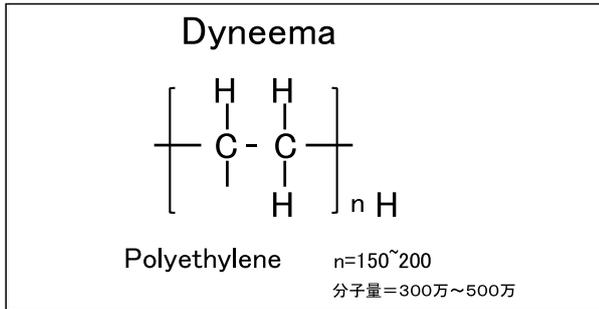


図11. Dyneemaはポリエチレン

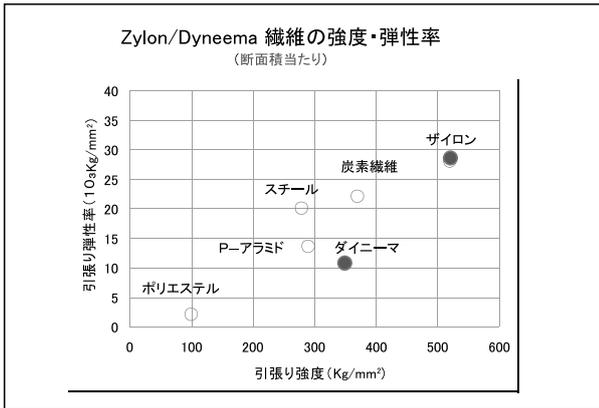


図12. Zylon/Dyneema繊維の特性

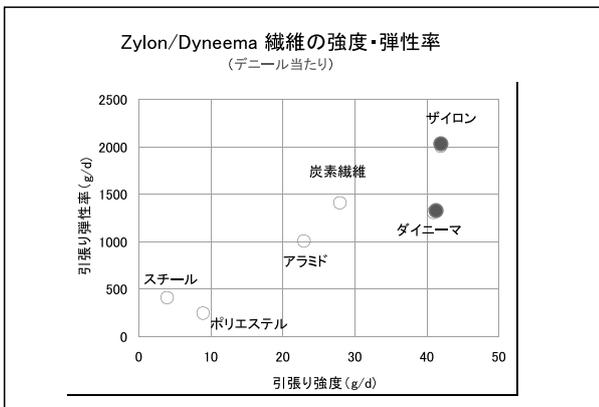


図13. Zylon/Dyneema繊維の特性

**Zylon訴訟**  
(米国:防弾ベスト)

- ・ 1998年生産・販売⇒日本の商社経由米国で販売
- ・ 1999年~2004年セカンドチャンス社(SC社) 66,000着販売
- ・ 2003年 6月 カリフォルニア州警察官が着用時に射殺された
- ・ 2003年11月 警察官遺族が損害賠償請求(2006年11月和解)
- ・ 2003年11月 米連邦司法長官が原因調査を指示 (NIJで認可制)
- ・ 2003年12月~ 各州で複数のクラスアクション(集団代表訴訟)
- ・ 2004年10月 SC社は会社更生法(チャプター11)を申請し倒産
- ・ 2005年 6月 米国政府が提訴「内部告発者訴訟」(キイタム制度)
- ・ 2005年 7月 クラスアクション訴訟一括和解 (集団訴訟の集団)
- ・ 2006年 8月 ドイツ州政府が米国で訴訟⇒「不便宜法廷地」で却下⇒2009年 2月 和解
- ・ 7年経過後も、いくつかの訴訟が継続されている

図14. Zylon/Dyneema繊維の特性

しまして、オランダのDSM社が糸にする研究(ゲル紡糸)をしておりました。東洋紡もこの大学で研究をしておりまして、1982年から共同で開発をいたしました。

どんな特性かといいますと表を見てください。Zylonは炭素繊維より高い断面積あたりの強度・弾性率を持っております。(図12)(単位kg/平方mm)

もう一つの表(単位g/d)では、ZylonとDyneemaは、このような位置にあります。(図13)

Zylonの難燃性についてご説明します。融点650℃難燃性(LOI)についても酸素濃度が70%というものです。すばらしい繊維なのですが、大きなトラブルに巻き込まれました。(図14)

その内容とは、1999年~2004年までに米国セカンドチャンス社(SC社)などで、防弾ベストとして製造され、66,000着販売されました。2003年6月にカリフォルニア州警察官が、防弾ベストを着用時に射殺されるという事件が発生し、訴訟となりました。2003年12月には、各州で、クラスアクション(集団訴訟)が発生しました。そうこうするうちに当のSC社は2004年10月に会社更生法(チャプター11)を申請しましたが、Zylonの特性については、その後も誠実に情報開示し続けました。

クラスアクションについては、各州単位で集団訴訟されるために、1企業では対応できません。そこに、なる手の弁護士が、登場して、全国の集団訴訟を取りまとめます、勝てば弁護士費用の半分を取得します。商品の購入者は、訴訟に入らないという意思表示をしないと、この集団訴訟から抜け出せません。訴訟が終了し、勝訴すると知らない内にある日突然、購入者宅に小切手が送られてくるということになります。このクラスアクションの訴訟については、2005年7月に全米を一括して和解しました。

米国内外で訴訟の公判前に「ディスカバリー手続き」がおこなわれます。この「ディスカバリー手続き」についてご説明します。これは公判と同じように行われます。事前に証拠として採用したい情報を第三者から入手するために行われるわけです。弁護士から要求事項が出ます

と情報を開示しなければならないわけです。この「ディスカバリー手続き」については、米国で何回か行いました。予行演習をしましたが、日本人は紳士で、質問された以上のことをしゃべりすぎます。聞かれるほうは一人ずつ、半日以上をかけて厳しい質問をされますが、予行演習を行い、このディスカバリー手続きに臨みます。そこでは「アメリカ人になれ」と言われます。聞かれた以上のことをしゃべるなど訓練されるわけです。仕事が忙しいということで、断ることもできますが、ある時は相手が大阪まで来て、大阪の米国領事館の中でこの「ディスカバリー手続き」をおこないました。

2005年6月に米国政府が、SC社の内部通報者の通報により提訴をしました。「内部告発者保護訴訟」(キイタム制度)で、日本の公益通報者保護法とよく似た制度です。退職者又は内部情報を提供できる社員が、社内資料で米国のため、または自分の為にと提訴します。SC社の取締役会の議事録、発言について、資料を提示したわけです。国が訴訟を起こすことになりませんが、国のためという訴訟ならば、和解金、賠償金の15%から25%の支払いが、内部通報者に対して支払われます。個人の為に起こした訴訟では、和解金、賠償金の25%から30%の支払いが、内部通報者に対してあります。結果、国には、どんどんと内部情報が、集まるわけです。

2006年8月に、SC社の防弾ベストを買っていた、ドイツ州政府が、米国で訴訟を起こしたのですが、アメリカにとって利益がまったく無いので、米国が管轄権の行使を拒否するというところで、(不便宜法延の法理)却下されました。

現在もいくつかの訴訟が継続中のため、これ以上訴訟内容についての詳しい説明は、差し控えたいと思います。

ここで訴訟の論点を整理しますと

- ・情報の開示がタイムリーに行われていたか。…世の中に「未知の事実」は問われない。
- ・必要な情報を隠蔽していないか。…隠す、嘘をつくことの罪
- ・事実をつかんだら、現場に入り徹底究明、そして情報開示

ということが、大事です。

7. 最後に2008年10月の芦森工業(株)の消火用ホース不正検定受検発覚について、述べたいと思います。私はこの事件が芦森工業で発生した時点では東洋紡に在籍し、株主総会で退職するつもりでいました。その時、東洋紡の監査役をやっておりまして、不祥事を起こしたら一体どうするんだということを申し上げていたら、お前が適任だから、芦森の社長をやれといわれて、現在事後処理に四苦八苦しております。

内容につきましては、2008年10月内部告発で検定不正受検が発覚しました。検査時に検定対象のホースを事前に測定済みの済んだ物に取り替えるという不正でした。

同年11月に消防庁から不正行為の疑いの強いホースの回収と交換の自主回収命令が出されました。

11月に第3者委員会(6名)を立ち上げ、報告を致しました。関係者にヒヤリングを行い、経過の背景を調査いたしました。内容は個別検定(抜き取り検査)時のホースおよび試料片の取替えというものでした。

その結果、過去20年間に生産された224型式の336万本の内、4万本を自主回収することになりました。ただし、生産が停止されているために、他社のホースを買って来て、芦森工業のホースと交換するというをしております。

また、不正の型式と期間が、自社の記録から特定できないため、20年間に販売いたしましたホースを市場から集めて、性能評価を実施し、統計処理を行い、性能が初期の規格値を満たしていないものを自主回収対象品としました。

纏めとしてどんな会社でも不正の事象があります。その原因には、2つあって一つは、ルールを理解していない。--知らないためにルール違反になっている。

2つ目は、ルールを理解しているが、ルール通りにできない。それは組織のためだとか、自分の為だと言う理由でルール通りにできない。それは怠慢だとか、能力不足からとかいう理由でできないわけです。

どの会社でも存在する問題です。問題が発生しているのに、早期に把握していないのが、一番危ないことです。火災に例えれば、初期消火

ということができていないと一番危ないことです。初期消火というのは、コミュニケーションを含めて訓練ができていないとできません。その状態をほって置きますと大事故になります。ここに監査役協会の資料があります。(図15)

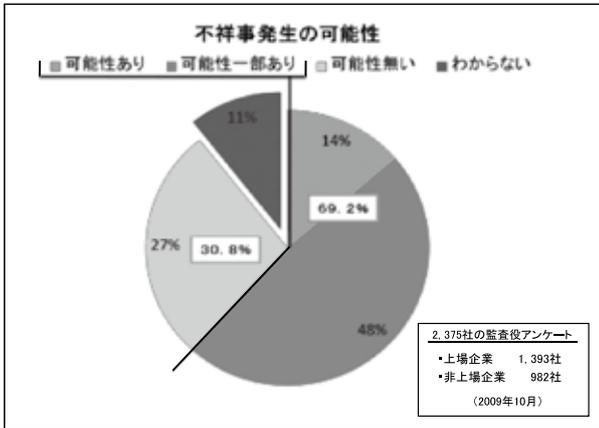


図15. 監査役協会の資料

2375社（上場企業1393社 非上場企業982社）の監査役に対して、アンケートをした結果です。不祥事発生の可能性については、14%が可能性ありと回答され、48%が可能性一部ありと回答されています。可能性無しが27%で、分からないが11%です。このデータの読み方は、可能性ありとした会社、14%は安全な会社、48%は少し危ない会社、27%は非常に危ない会社と読めます。必ず何処の会社でもこういった不祥事があります。表立ってはいませんが、どんな会社でも必ずあるということは、皆さんが経験されていることと思います。

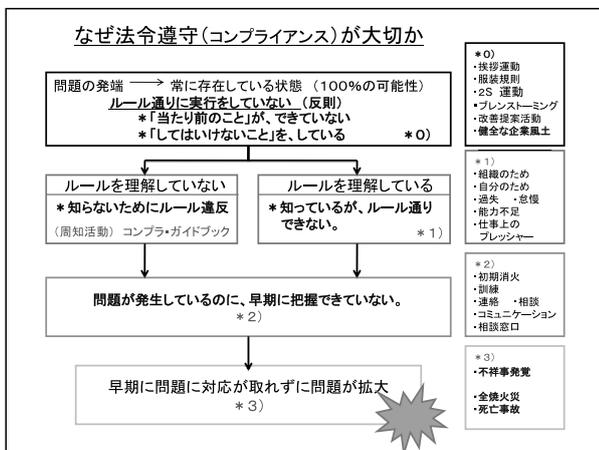


図16. 法令遵守の大切さ

これを防ぐためには、図16に書かれています。

- ・挨拶運動
- ・服装規則
- ・2S運動
- ・ブレインストーミング
- ・改善提案活動
- ・健全な企業風土…など

「当たり前のことを当たり前にする」というのは、これらの運動、活動、作業しかないと思っております。企業の中で健全な企業風土を作るといえるのは、こういったことを真面目にトップが押し進めるしか無いと思います。

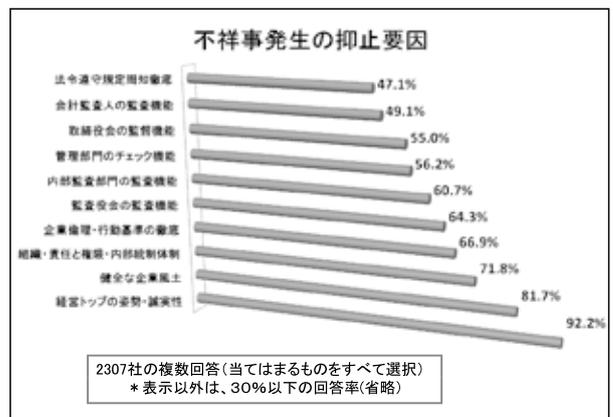


図17. 不祥事発生の抑止要因

不祥事の抑止要因の表をご覧ください。(図17)

2307社のアンケートの回答によりますと、不祥事の抑止要因について有効なのは何かと言いますと、経営トップの姿勢、誠実性が92.2% 健全な企業風土が81.7%です。

何といても企業のトップが誠実であるという一言に尽きると思います。帝人の長島さんは、私の同期ですが、日本でもこういったことに取り組まれている優秀な会社だと思い、何時も尊敬しております。経営トップの姿勢により、こういったことが起きないようにされていると思います。

本日はご清聴ありがとうございました。

# クラブ紹介

## No.19 吹奏楽団活動紹介

星野 莉沙（生命・物質工学科4年）

名古屋工業大学吹奏楽団は2008年8月に同好会として発足し、今年の4月に部に昇格したばかりの比較的若い団体です。今まで名工大には存在しなかった吹奏楽団ですが、クラシックやポップス、ジャズなどの幅広い音楽ジャンルを楽しめるとい魅力から「吹奏楽をやりたい」と考えた学生達が集まり、2年前に同好会を立ち上げました。しかし、発足に至るまでには楽器の手配、練習場所の確保、部員の募集等たくさんの困難がありました。

楽器の手配については、いろいろな学校をまわって貸していただけるようお願いをしたり、家族や知人のついでで何とか手配したりしました。練習場所については、学生課に申請することで、講義室での練習を許可していただきました。部員の募集については、掲示板にチラシを貼ったり、ホームページを作成したりすることで多くの方に団体の存在を知っていただき、徐々に部員を増やしてきました。

そういった努力の末、昨年秋に行われた本大学の工大祭（写真1）で、初めて一般の多くの方々に演奏を聴いていただくことができました。また、今年の5月には、みよし市で行われたSpring Festival（写真2）に出演し、初めて外部で演奏させていただくことができました。困難が多くある中でも、たくさんの人に支えられながら部員同士の協力、また部員のアイデアによって、私たちなりの音楽を楽しんでいます。



写真1. 2009年度工大祭にて



写真2. 2010年度 Spring Festivalにて

部員数や楽器の種類の都合上、既存の楽譜での演奏が難しいという問題もありますが、楽曲の音のバランスを考えて原曲をアレンジすることで演奏を可能にしています。また、聞いている人々に少しでも楽しんでもらえるよう、楽曲中にアクションをとったり小道具を用いたりパフォーマンスにも工夫しています。特に昨年の工大祭では、家庭にお馴染みのアニメ「サザエさん」や人気のゲーム「スーパーマリオ」のテーマを演奏しましたが、そこでは多くの工夫を凝らしました。聞いている人々にもっと吹奏楽を身近に感じていただこうと考え、部員全員がサザエさんやマリオに扮し、さらに、家庭にあるさまざまな大きさの鍋やお玉などを使って軽快なリズムを奏でました。

本吹奏楽団の目標は広く音楽を楽しみ、多くの人々に演奏を聴いていただくことです。今後は福祉施設や病院で演奏して人々に少しでも元気を与えることができたらと考えています。また、吹奏楽コンクールやアンサンブルコンテストに出場したり、最終的には定期演奏会を開催し、お世話になった先生や先輩、家族や友人に感謝の気持ちを込めて演奏したりしたいです。

今年の秋に行われる工大祭においても演奏を予定しています。昨年よりパワーアップした演奏を多くの方々に届けられるよう、今後も精一杯練習を重ねていきたいです。

# クラブ紹介

## No.20 明るいソフトテニス部

ソフトテニス部 主将 畑和幸（生命・物質工学科3年）

大学生にもなって部活かと思うかもしれませんが、大学の部活動では高校までとは違い幅広い友好関係を築くことができると思います。この機会をかりて、名工大ソフトテニス部の紹介をしたいと思います。

ソフトテニス部は4年生6人、3年生6人、2年生9人、1年生7人の計28人で、活動しています。練習は、毎週月、水、金、土曜日にクレートコートで練習しています。練習内容は、後衛の一本打ちや前衛のボレー練習などの基礎練習から試合形式の練習なども行っています。卒業したOBの方にも練習に来ていただき、より質の高い練習を行い、更なる技術の向上に日々励んでいます。

大会では春季と秋季に愛知リーグと東海リーグがあります。現在、愛知リーグでは3部中3部と苦戦しています。東海リーグでは5部中4部であり、もう少し頑張りたい所です。日々の練習では、この愛知リーグと東海リーグでひとつでも上がれるよう精進しています。また東国体と呼ばれる東海の国立大学による大会があります。この大会でも最近はあまりいい成績が取れていないので、この大会もひとつの目標として練習に励んでいます。

去年より更なる技術の向上を目指して、夏に合宿を行っています。2泊3日で普段の練習で



写真1. H20夏合宿の様子



写真2. H20 OB会の様子

はできないような内容の濃い練習を行います。年々参加者も増え、充実してきていると思います。昨年は白馬で行いました。

年間の行事としては、毎年夏にOB会が行われています。2日間で行い、1日目はOBの方々との親睦会が行われ、OBの方々から激励の言葉などを頂いています。大先輩の方々に多く参加いただきありがたく思っています。2日目には、OBの方々によるソフトテニス大会やOB対現役といった形で共にソフトテニスを通しての交流を深めています。OBの方々も久しぶりの再会を喜び、久しぶりのテニスを楽しんでおられます。

毎年恒例の飲み会としては、花見、新入生歓迎会、忘年会、新年会が行われており、先輩、後輩の垣根なく仲良く飲み会をしています。その他にも、大会後の飲み会などみなで交流する機会を増やし、よりいっそうチームワークを深めています。

ソフトテニス部に所属することで、先輩、後輩との繋がりを持つことはもちろん、他学科の友人も多くでき様々な情報交流をすることが可能です。また大会を通して他大学との繋がりをもつことができます。これからもこのようなつながりを大切にしながら練習にはげみたいと思っています。

# 学内ニュース

## 世界初! 双方向音声案内デジタルサイネージ設置

4月6日、大学キャンパス正面にて、世界初の双方向音声案内デジタルサイネージの除幕式を行なった。

このデジタルサイネージは、大型ディスプレイに登場する3Dキャラクター「メイちゃん」が、来校者の音声を認識し学内を案内するという、世界初の全天候型デジタルサイネージである。世界トップレベルの研究プロジェクトとして名古屋工業大学の徳田・李研究室が中心となって取り組んでいる音声言語処理を利用し、オープンソースで公開しているソフトウェア「MMDAgent」を基盤技術として開発された。

当日は報道陣が多数集まるなか、学長と開発責任者である徳田恵一教授による除幕式を行い、歓声とともに70インチの大型ディスプレイに「メイちゃん」が登場。

その後、参加者が「メイちゃん」に実際に声をかけ、食堂の場所を聞くなど、多くの人が最先端かつ独自開発の技術を体験した。

名工大は、「メイちゃん」を象徴として一層のキャンパスの情報化を進めることとしている。

名工大の新しい「顔」となる「メイちゃん」を是非ご体験ください。  
(事務局)



メイちゃんの説明をする本学 徳田教授

## 第1回東日本大震災緊急講演会を開催

名古屋工業大学は、4月13日、東日本大震災を受け緊急講演会を開催した。

当日は、岩手県災害対策本部からの依頼を受け、岩手県と宮城県で被災状況と対応状況の現地調査を行なった本学防災安全部門長でもある社会工学専攻 渡辺研司教授が講演した。

当日は、愛知県内にとどまらず東海地域からも多くの参加者が集まり、140人定員の教室が満員になるほどで、この課題に対する関心の高さが窺えた。

渡辺教授は、サプライチェーンが停止した場合の製造業における影響をエンドユーザーへの供給停止という側面だけでなく、産業全体の問題として工業的視点から地域の雇用と産業の損傷のリスクについて講演した。

今後、官民連携によるサプライチェーンの再編成と情報共有が重要であり、金融機関や、国・地方自治体の段階的情報連携など、東海・東南海地震へ備えるべき具体的事例についても提言した。会場では参加者が熱心にメモをとる姿が見られた。

参加者からの質疑応答は講演終了後も続き、渡辺教授の元には長い列ができた。

第2回講演会は、4月22日（金）「津波被害、地盤の液状化とインフラ機能の低下」をテーマに5名の教員が報告する予定。  
(事務局)



説明する渡辺教授

# 若手研究イノベータ養成センター 特任教員送別会

平成23年3月9日に、梅原理事と鵜飼副学長、ご列席の元、若手研究イノベータ養成センター 特任教員の、荒牧 勇先生、林 灯先生の送別会が行われました。若手研究イノベータ養成センターは、平成21年に設立され、本学が重点的に取り組む4つの先導的融合研究領域、ナノテクノロジー・材料分野、情報通信分野、環境分野、ライフサイエンス分野で、広く国内外から優秀な若手研究者を集め、任期制特任教員として採用し、テニユア・トラックへ導入するものです。現在（平成23年3月）お二人を含め、8名の先生方がご活躍されております。

荒牧 勇先生（写真前列中央）は、情報通信分野にて、「脳情報の実社会への応用を目指して」のテーマを取り組んでおられました。4月からは、中京大学スポーツ科学部に准教授としてご転出されます。

林 灯先生（写真前列右からお二人目）は、環境分野において、「環境調和型化学システムの確立に向けたモデル材料の開発ーカーボン多孔体のナノ空間を利用した複合材料ー」のテーマを取り組んでおられました。4月からは九州大学水素エネルギー国際研究センターに准教授としてご転出されます。

お二人の今後のご活躍をお祈りいたします。

（事務局）



## 「創エネ・省エネアイデアコンテスト」を実施

名古屋工業大学は、環境にやさしい、自然・人・物が調和したキャンパスライフを目指し、学生及び教職員から創エネルギー・省エネルギーの方策についてアイデアを募るコンテストを実施した。

都心のキャンパスに適した緑化活動や、構成員の環境意識を高めるための学内エコポイント制度など、環境に配慮した多種多様なアイデアが応募された。審査は、着想はもとより全学的整合性、実現可能性など、総合的な視点により環境対策委員会が行い、学生部門、教職員部門合わせて17の作品を入賞作として決定した。

来年度以降は、実現可能な応募アイデアをもとに、創エネルギー・省エネルギー活動に向けての実施方策を選定し、実施していく。

（事務局）



受賞した学生・教職員が出席した表彰式での記念撮影

# ごきそ ホットライン

## 平成22年度 名古屋工業会 課外活動活性化経費授与式

社団法人名古屋工業会では、平成22年度課外活動活性化経費の授与式を2月16日に実施し、以下の7つのクラブの代表者に二杖幸夫常務理事から授与した。

授与クラブ及び企画内容は以下の通り。

課外活動団体名	企画名	支援金
柔道部	全国国立工業大学柔剣道大会及び東海地区国立大学体育大会の開催支援	50,000
剣道部	全国国立工業大学柔剣道大会の開催支援	70,000
ボート部	新オールの導入支援	83,000
S-EV (ソーラーカー部)	Dream Cup ソーラーカーレース鈴鹿2010優勝に向けてタイヤの購入支援	100,000
ロボコン工房	NHK大学ロボコン2011における初級者・中部地区大会資材の購入支援	100,000
美術部	名古屋工業大学美術部作品展覧会の経費支援	27,000
吹奏楽団	東国祭・工大祭の演奏参加、アンサンブルコンテストの参加のための演奏技術向上への支援	70,000
合計		500,000



### 名古屋工業会の本部関係会議情報 (平成23年1月～23年2月)

○運営委員会 2月8日(火)18:00～

議題1 平成23年度事業計画について  
事業計画案を提示し、承認

議題2 平成23年度予算編成について  
23年度予算案を提示し、承認

議題3 委員会の活動について  
委員会の活動状況について、委員長等から説明

議題4 その他  
①23年度の年間行事予定について ②第45回通常総会について  
③叙位叙勲者について

## 平成22年度名古屋支部“工場見学研修会”実施報告

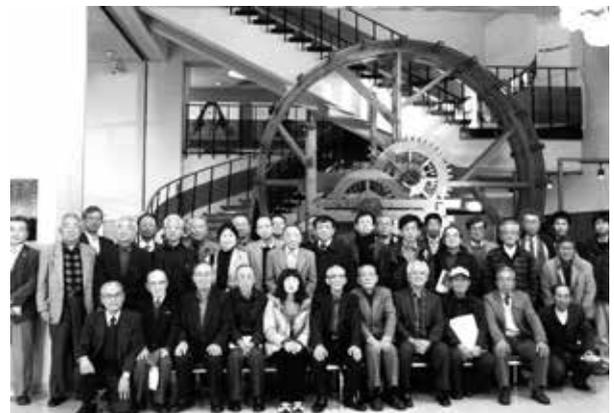
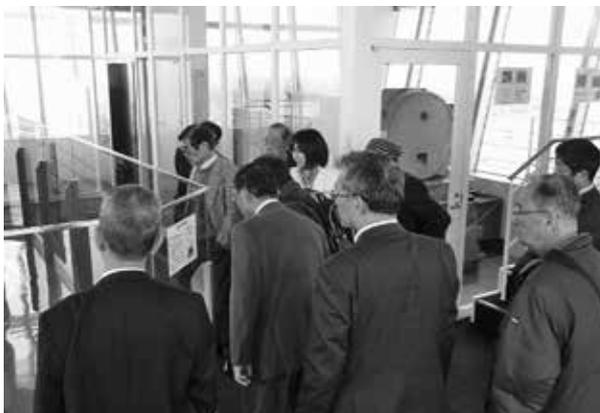
平成23年3月10日、参加者35名で観光バス1台を貸切り実施しました。好天に恵まれ、名古屋栄を9時に出発し、午前の見学先である三菱電機稲沢製作所に向かいました。ここのエレベーター試験塔「SOLA E（ソラエ）」は高さ40階建てビルとほぼ同じ173メートル（イナザワの語呂合わせ）で、外からよく目立ち、近づくとも場所がすぐ分ります。バス到着後、展示館において総務課長様による説明、ビデオによる紹介を受けました。そしてエレベーター、エスカレーター展示の見学に移り、エレベーターの古い1号機から最新の国内向けおよび海外向けのモデルなどを見て回りました。同社はエレベーターのシェアは国内30%で日立を抜いてトップで、名古屋駅前のミッドランドスクエアとJRセントラルタワーズはともに同社製で分速360回転とのことです。ソラエ最上階からの眺めは360度のパノラマで濃尾平野に伊勢湾、遠く御岳山をはじめ多くの雪山が望めますが、当日は少し霞と雲に遮られてぼやけていました。

昼食後、午後の見学先である岐阜県各務原市

にあるエーザイくすり博物館に移動しました。くすり博物館の常設展示室は医薬の歴史に沿って数多くの資料、一例として江戸時代の蒸留器〔らんびき〕、さお秤、売薬行商人の行李（こうり）、明治時代の薬屋、薬と病の錦絵などが展示されています。また、医薬分野の図書館では「解体新書（解剖書）」、薬草図、生薬（しょうやく）コレクションをはじめ、江戸時代から明治時代の貴重な書物が多数収蔵されています。くすり博物館の外は薬草園で、温室と露地栽培があり、残念ながら露地のほとんどの薬草はこれから芽吹き始めるところでした。展示室および薬草園の見学の後、薬草に関する講演をお願いしてありましたので、タンポポ、ドクダミ、ヨモギ等の身近にある薬草、サクラについてなど参考になる話が聞けました。

見学後は吹上の浩養園で乾杯し、参加者全員での懇親を深めました。無事に楽しく終えることができ、お世話していただいた関係者の皆様に厚くお礼申し上げます。

記：緑 静男（D42）



# 名古屋工業大学基金

名古屋工業大学では、企業・団体や個人の皆様から教育研究環境の整備充実を目的とする寄附をお願いしております。

## ご寄附をお願いしたい額

一口 1,000円

※本基金の趣旨をご理解いただき、なにとぞ複数口のご協力をお願いいたします。

## 基金の用途について

寄附金については、本学の教育研究、社会貢献及び国際交流に関する活動等の推進を図るとともに、教育研究環境の整備充実のために有効に活用させていただきます。

## 寄附の申込みについて

裏面の寄附申込書に必要事項を記入の上、名古屋工業大学企画広報チーム宛てにE-mail、FAXまたは郵送にてお送りいただくとともに、下記の振込先金融機関の口座に直接お振込み願います。

大学近郊にお住まいの方は、本学取納窓口（本部棟2階）でも寄附申し込みを承っております。

## 税制上の優遇措置について

名古屋工業大学へのご寄附については、法人税法、所得税法による税制上の優遇措置が受けられます。

### **【寄附者が法人の場合】**

寄附金の全額を損金算入【法人税法第37条第3項第2号】

### **【寄附者が個人の場合】**

#### 1. 所得控除

寄附金額の合計（総所得金額等の40%を上限）から2千円を除いた額について所得控除を受けることができます。

#### 2. 個人住民税の軽減

寄附金額の合計（総所得金額等の30%を上限）から5千円を除いた額に、次の控除率を乗じた税額が、寄附した翌年度の個人住民税から軽減されます。

[控除率] 都道府県が指定した寄附金 —— 4%

市区町村が指定した寄附金 —— 6%

※都道府県・市区町村の双方が指定している場合、10%となります。都道府県・市町村により取扱いが異なりますので、お住まいの都道府県・市町村にお問い合わせください。

## **■ご寄付にあたって**

○寄附者のご芳名を本学ホームページへ掲載

ご寄附をいただいた皆様への感謝の意を込めまして、ご芳名を掲載させていただきます。公開を希望されない方につきましては、件数として掲載させていただきます。

## **■詳細については、名古屋工業大学基金ホームページをご覧ください。**

<http://www.nitech.ac.jp/kikin/index.html>

**【お問い合わせ・寄附申込書送付先】** 国立大学法人名古屋工業大学 企画広報チーム

E-mail : [kikin@adm.nitech.ac.jp](mailto:kikin@adm.nitech.ac.jp)

TEL : 052-735-5004 FAX : 052-735-5009

※電話受付 9:00 ~ 17:00（土・日・祝日を除く）

【個人用】

平成 年 月 日

国立大学法人名古屋工業大学長 殿

寄附者

住所（〒 - ）

（ふりがな）

氏 名 ㊟

電話番号

メールアドレス

## 名古屋工業大学基金寄附申込書

下記のとおり寄附します。

記

- 1 寄附金額 \_\_\_\_\_円
- 2 本学とのご関係

下記のいずれかにレ点をつけ、差支えない範囲で該当する項目に記入願います。

- 卒業生又はその家族  
学科・専攻名：\_\_\_\_\_ 卒業・修了年：\_\_\_\_\_年
- 在学生の保護者  
学科・専攻名：\_\_\_\_\_
- 教職員又はその家族（退職者を含む）
- 上記以外（ \_\_\_\_\_ ）

3 氏名の公表

ホームページ等へのお名前の掲載について、レ点をつけてください。

- 希望する  希望しない

4 その他

振込み時の名称（氏名）が上記の寄附者名と異なる場合にご記入ください。

氏名：フガナ

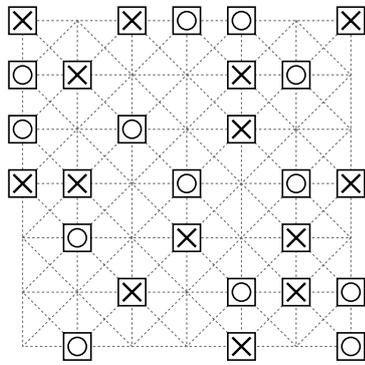
漢字 \_\_\_\_\_

○送付先：〒466-8555 愛知県名古屋市昭和区御器所町  
名古屋工業大学企画広報チーム  
電話：052-735-5004 FAX：052-735-5009

# ごきそでパズル

□に適当な四字熟語の漢字を順番に入れて意味のある文を作ってください。

(前回の答え)



(例題) 例題：□人の□を□気で□う。

(答え) 他力本願 (他人の力を本気で願う。)

## 問題

- ① 主人□が□凡で□個性な□小説。
- ② 強い□思と□合で□げ□う両エース。
- ③ □日前から□十□□の熱がある。
- ④ □気と□気を□ね□える。
- ⑤ □名の□人は□概□っていけない。
- ⑥ □の□達は□だ□達ならず。
- ⑦ □いが□まらぬ、一□□当たった。
- ⑧ □鉢の□雨は□替わりの□え物。
- ⑨ □途な信□のもと、□明で□業。
- ⑩ □□り先は□流食□メーカー。

解答は次号に掲載します。

パズル：稲葉直貴 (EJ⑬) 作

## 編集後記

この度の大震災で被害に遭われた方々におかれましては、謹んでお見舞い申し上げますとともに、一日も早い復興を心よりお祈り申し上げます。

これまで、人類が抱えるエネルギー問題、食糧問題、環境問題などの解決に向けて、目標は定めるものの、なんとなく危機感の欠落があったことは否めないと感じております。今回の震災により、それらを含める形で、我々のライフスタイルについて改めて方向性を見定めていかなければならない転換期になったと感じております。学長の式辞にもあった「新しい世界観や価値観」の指標が必要となっています。

さて、最近の名工大の活躍ですが、ホームページ (名工大) のトップにも掲載されておりますとおり、3件 (4名の先生) が文部科学大臣表彰科学技術賞を受賞されるなど名工大の活躍も目覚ましいものであると確信しております。また、本号より新しい企画としまして、名工大で活躍されております女性教員の紹介を少しずつではありますが進めていくことになりました。是非ご一読ください。今後も変わらず、会員皆様のご活躍情報やごきそに対するご意見などをお待ち申し上げます。引き続き、会員皆様からのご協力を賜りたく、なにとぞお願い申し上げます。

(W⑥ 山本勝宏)

## 企画から製本まで承ります。

企画・デザインから製本まで  
トータルサポートでお値打ち!!

### デザイン

名刺・バカチ・封筒・チラシ・カタログ・パンフレット・ポスター 定期刊行物 etc.  
タイプ・電子相紙時代から築き上げられたノウハウはDTPにおいて、特に不得意とされる版組みの書籍・表組みの頁物も得意分野です。

### 印刷

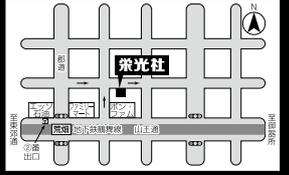
カラー印刷・2色刷り・1色刷り・特色刷り・品質 部数・ご予算に応じて提供いたします。  
Macintoshのみならず、ワード・太郎等の通常オプセット印刷に適さないWindowsデータの出力ノウハウもありますのでご相談ください。

### 製本

自伝史・体験記・顕彰・俳句・小説・エッセイ・雑誌・絵本等、自分の本を作りたいとお考えの方。  
各種マニュアル・広報・配布文書・名簿・クラブ・サークル誌・宣伝物等、製本でお困りの学生・法人の方、少ロットよりお手伝いします。

## 総合印刷の 有限会社 栄光社

〒466-0014 名古屋市昭和区東細町一丁目42番地  
TEL.(052)741-7701  
FAX.(052)741-7703  
URL <http://www2.oon.ne.jp/eikou/>  
E-mail eikou@theia.oon.ne.jp



## (株)ブライダルは 名古屋工業大学会員の皆様の 「結婚」を応援します。

33年の実績  
(一橋大コースetc)



左のQRコードにて携帯サイトに  
簡単にアクセスできます。  
(一部対応しない機種がございます。)

### 名古屋工業大コース

これをご覧になったとおっしゃってくだされば

会員サポート費 **50% OFF**

ブライダルコース ¥220,500 ▶ ¥189,000 etc.

エクセレントコース ¥378,000 ▶ ¥330,750 etc.

●ミドル・シニアの方々のプランにも特典がございます。

価格は登録料・会員サポート費・月会費(12回分)の税込総額です。

- 成婚率は業界トップクラス。
- 入会審査有り
- 都庁・官公庁・有名大学などでメディア展開。
- お客様満足度NO.1のお世話を目指し少子化問題にも貢献。



株式会社 **ブライダル**

お問い合わせ  
(月曜定休)

0120-415-412  
<http://www.bridal-vip.co.jp>

名古屋本社 〒460-0008 名古屋市中区栄3-7-13 コスモ栄ビル9F  
Network 東京・横浜・湘南・浜松・豊橋・名古屋・岐阜・大阪

## デザイン 編集 印刷

ならアオイ・システムに!

- お望みの制作物を予算に応じてデザイン・編集・印刷までトータルにお受けします。
- コンサート等、予約管理システムによる座席の管理やチケット発券も承ります。是非一度ご相談を!!



## 株式会社 アオイ・システム

〒460-0022 名古屋市中区金山 5-5-20 日興ビル 4F

TEL **052-881-1151** FAX 052-884-8522  
E-mail takasu@aoisys.co.jp

## 特許業務法人 英知国際特許事務所 EICHI Patent & Trademark Corp.

所長 弁理士 岩崎 孝治

—— 知財の総合コンサルタント ——

東京本部 〒112-0011 東京都文京区千石 4-45-13  
TEL:03-3946-0531(代) FAX:03-3946-4340

神奈川支部 〒224-0006 横浜市都筑区荏田東 1-23-2  
TEL:045-532-3827 FAX:045-532-3828

浜松支部 〒430-0806 静岡県浜松市中区木戸町 5-11  
TEL:053-461-5662 FAX:053-460-6027

<http://www.eichi-patent.jp>

### 広報委員会

委員長 樋口 真弘 (W61)

幹事 山本 勝宏 (ZW⑥)

秀島 栄三 山口 啓 (C49)

北川 啓介 (A⑧) 安楽 崇広 (M⑨)

小坂 卓 (EJ⑥) 廣瀬 光利 (E50)

朝倉 睦美 (W54) 野中 久義 (D⑨)

本多 沢雄 (ZY⑥) 道家 清正 (Y30)

平野 春好 (K50) 米谷 昭彦 (F60)

杉江 紘 (F院44) 横山 淳一 (Fb⑥)

三田 晴伸

## 社団法人名古屋工業会誌 「ごきそ」に広告を掲載しませんか!

「ごきそ」は15,000部を隔月発行し、  
会員・広告主・関係官庁・各学会・大  
学・図書館等に頒布されています。

詳細は名古屋工業会のホームページ

<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

でご確認ください。

会誌「ごきそ」のバックナンバーは、名古屋工業会のホームページ  
<http://www.nagoya-kogyokai.jp/>でご覧いただけます。